



## (第12期) 第2回まつもと子ども未来委員会の報告

5月17日(日)に、松本市役所大会議室で第2回まつもと子ども未来委員会を開催しました。

新しいサポーターが5人増え、委員35名、サポーター11名となりました。当日は委員が29名、サポーターが8名参加してくれました。



### 1 地球環境問題について「スフィア」を用いたお話

エコネット松本の宮澤代表からデジタル地球儀「スフィア」を活用して、現在の地球の状況について話を聞きました。地球全体の中に位置する松本市の視点から、地球の温暖化対策として、地球のことを理解し、松本市で今できることは何かということについて、話を聞きました。

話の中には、身近な事例も多数取り上げられ、資料を見ながら聞くことができました。

### 2 松本市の取組みについて

続いて、環境・地域エネルギー課の新井さんから、松本市が推進している「ゼロカーボン」事業について話をいただきました。現在松本市で実施されている具体的な取組みを紹介していただき、最後には「友だちやおうちの人と話をして、自分にできることは何か」を考えてみようという話がありました。

友だちやおうちの人と話をすることで、素敵なアイデアが出るというですね。



### 3 休憩時間にデジタル地球儀「スフィア」を使って

デジタル地球儀「スフィア」で、子どもたちが興味のある情報を表示してくれました。最も関心を寄せたのは、『ホルムズ海峡に船が滞留している』現在の状況がわかるという事でした。子どもたちは、中東などの社会情勢と結びつけデジタル地球儀「スフィア」を近くで見た子どもたちが、興奮しながら話をしてくれました。



### 4 「自分の思い」プレゼンテーション

第12期未来委員会でやりたいこと理由などを1人ずつ発表しました。面白いアイデアや思いがたくさん出て、同じテーマを別の角度から考えている人もいました。「なんでそう思ったのか?」「じゃあどうすればよいのか」を話していくと、議論がどんどん広がっていき感じました。

次回は今回出た意見をもとにグループを作り、話をさらに広げ、深められたらと考えています。サポーターも多くいるので、一緒に話し合いをする中で、活発な意見交換できればと思います。